



常陸大宮市中学生海外研修

in オーストラリア

中学3年生を対象とする海外研修が8/14～8/21に実施されました。

この研修は、語学力の向上を図り、国際相互理解を深め、視野を広めることによって豊かな人材育成を目指すことを目的に教育の一環として実施されています。参加者は中学生85人、引率者8人の合計93人で、交流学习やホームステイ等、貴重な体験をしてきました。

研修内容

- 事前研修・結団式 4回
(各自及びグループ別テーマの設定と事前調査、英会話練習、他)
- 4つのハイスクールでの交流学习 (3日間)
A班22名：ヒースコート・ハイスクール
B班21名：ポートハッキング・ハイスクール
C班21名：エンガディン・ハイスクール
D班21名：ジャナリ・ハイスクール
- ホームステイ (5泊6日)
- 自然・異文化学習
- 事後研修 2回 ●報告会

研修の成果

- 各自の研修テーマやグループの研修テーマを設定し、目的をもって研修に取り組むことができた。
- オーストラリアの文化、生活、自然に触れることにより、国際相互理解を深めることができた。また、両国の親密な関係や日本のよさを再認識することができた。
- 積極的に自分の思いを伝えようとする姿が見られ、英会話に対する学習意欲が高まった。
- 事前・事後、8日間の研修を通して中学校間の融和が図られ、常陸大宮市の中学生としての集団意識が高まった。

研修に参加して～各グループより抜粋～

A班



オーストラリアの人たちは、とてもフレンドリーで、初対面の私たちにも積極的に話しかけてくれた。この積極性は、私たちが今後の学校生活に生かしていく必要があると感じた。

B班



英会話は、何より伝えようとする気持ちが大切だと思った。

また、人の温かさは言葉や習慣の違いがあっても世界共通であるとわかった。

C班



集団行動の中での団結力や友情を深めることができた。

また、自己責任の中での自由ということを知った。

D班



交流を通して、語学を学ぶ大切さだけでなく、概念の違いや生活の違い、人間としての大切なものを手に入れることができた。大きく成長できたと感じた。